

防災行政無線による情報発信について

□調査期間 令和4年1月24日～2月4日

□調査の趣旨 防災行政無線とは、屋外スピーカー(屋外拡声子局)を通して、市民の皆様へ迅速かつ効率的に緊急・災害情報を届けることを目的に整備された設備のことです。避難所となる学校施設の屋上など、市内224ヶ所に設置しており、緊急・災害情報を発信する他にも、毎日午後5時に定時放送(夕焼け小焼け)を配信しています。六十谷水管橋崩落に伴い、令和3年10月3日(日)から13日(水)までの11日間で、計18回の防災行政無線による情報発信を行いました。市民の皆様方から聞き取りづらいなどのご意見をいただきました。このため、防災行政無線による情報発信についてお聞きします。

□対象者数 1048人(令和4年1月24日現在)

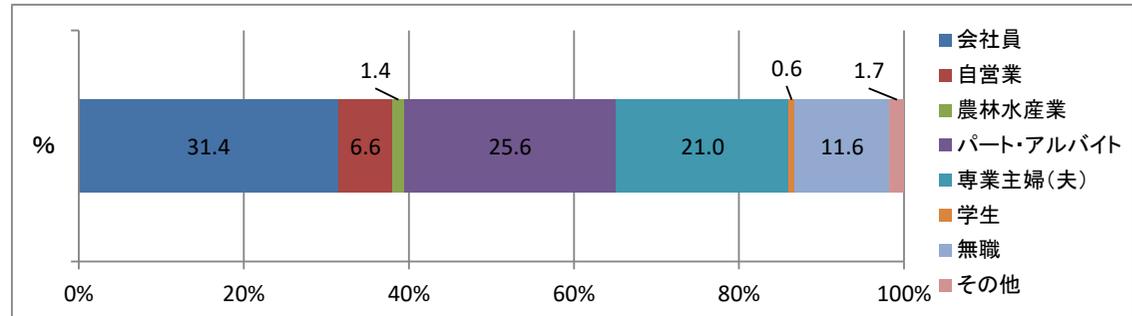
□回答者数 808人

□回答率 77.1%

(図および表中の比率は、少数点第2位を四捨五入して表示しています。したがって、内訳を合計しても100%に合致しない場合があります。)

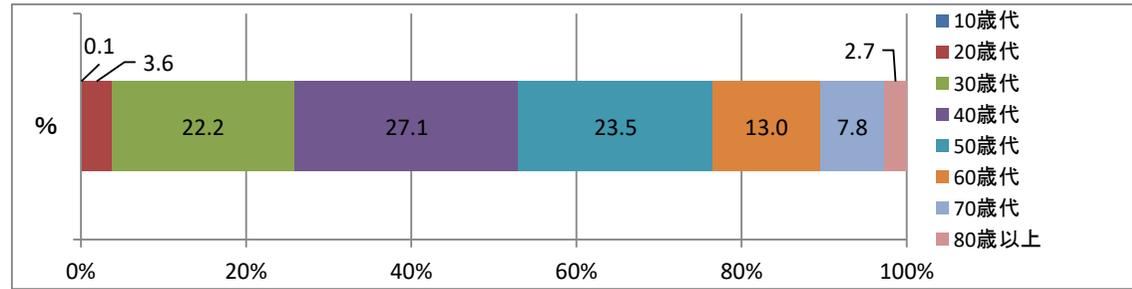
【職業】

内訳	人数	%
会社員	254	31.4
自営業	53	6.6
農林水産業	11	1.4
パート・アルバイト	207	25.6
専業主婦(夫)	170	21.0
学生	5	0.6
無職	94	11.6
その他	14	1.7
合計	808	99.9



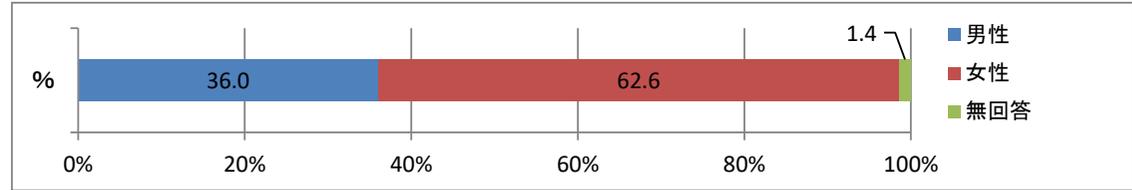
【年齢】

内訳	人数	%
10歳代	1	0.1
20歳代	29	3.6
30歳代	179	22.2
40歳代	219	27.1
50歳代	190	23.5
60歳代	105	13.0
70歳代	63	7.8
80歳以上	22	2.7
合計	808	100.0



【性別】

内訳	人数	%
男性	291	36.0
女性	506	62.6
無回答	11	1.4
合計	808	100.0

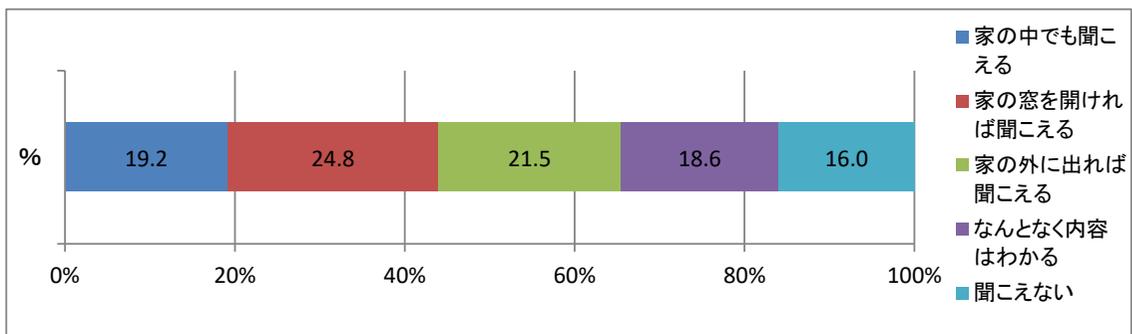


【問1】 居住地区はどこですか？

地区名	人数	%	地区名	人数	%
本町	16	2.0	貴志	55	6.8
城北	9	1.1	楠見	51	6.3
広瀬	24	3.0	西和佐	12	1.5
雄湊	20	2.5	岡崎	28	3.5
大新	9	1.1	西脇	29	3.6
新南	15	1.9	和佐	12	1.5
吹上	19	2.4	安原	15	1.9
砂山	18	2.2	西山東	5	0.6
今福	10	1.2	東山東	8	1.0
高松	34	4.2	有功	30	3.7
宮	38	4.7	直川	8	1.0
宮北	15	1.9	川永	8	1.0
四箇郷	29	3.6	小倉	19	2.4
中之島	18	2.2	加太	2	0.2
芦原	2	0.2	山口	4	0.5
宮前	33	4.1	紀伊	15	1.9
湊	11	1.4	雑賀	31	3.8
野崎	28	3.5	雑賀崎	3	0.4
三田	15	1.9	和歌浦	18	2.2
松江	25	3.1	名草	42	5.2
木本	25	3.1	田野	0	0.0

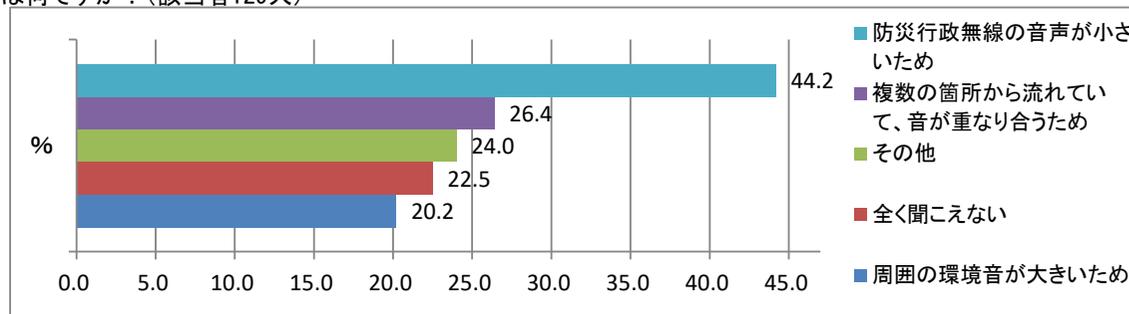
【問2】 防災行政無線の内容は聞こえますか？

内訳	人数	%
家の中でも聞こえる	155	19.2
家の窓を閉めていけば聞こえにくい 開ければ聞こえる	200	24.8
家の中では聞こえにくい 外に出れば聞こえる	174	21.5
聞こえにくい なんとなく内容はわかる	150	18.6
聞こえない	129	16.0
合計	808	100.1



【問2-1】 問2で「聞こえない」と回答された方にお聞きます。聞こえない理由は何ですか？（該当者129人）

内訳	人数	%
防災行政無線の音声が小さいため	57	44.2
複数の箇所から流れていて、音が重なり合うため	34	26.4
その他	31	24.0
全く聞こえない	29	22.5
周囲の環境音が大きいため	26	20.2



【問2-1-1】 「その他」と回答された方は、詳しくご記入ください。（該当者31人）

- 流れているのは聞こえるけど、何を言っているのか聞き取れない。
- どこで放送されているのかわからない。
- モゴモゴ話しているから。
- 反響音で被りすぎて何を言っているかいつも聞き取れていない。
- 何か言っているのは分かりますが、内容がぼやけて聞き取れない。
- 聞こえる時と聞こえない時がある。雨風？夜中静かでも聞こえる時と聞こえない時がある不思議。
- 注意して聴いたことがないのでどれが防災行政無線かわからない。
- 音声が割れていて何を言っているかわからない。
- マンションに住んでいるので、機密性が高い影響なのか？また、子供が小さい為賑やかなこともあり、家にも全く聞こえない。
- 言葉がだぶっているのか、遅れて聞こえるのか何を言っているのか内容が全然わからない。家の中なら尚更で窓を開けても内容が理解出来ないような聞こえ方です。放送している方には失礼ですが、歯切れ良く言葉のくぎりをつけて放送してほしいです。放送が始まった事は音でわかりますが、言葉が聞き取れないので残念ですが、全く理解出来なく話してる内容も聞き取れませんでした。家の人二人で確認しましたが、二人とも何言ってるかわからないとの事でした。
- 無線が遠い。
- 音は聞こえるが、何を言ってるか不明。
- 小学校の屋上に取り付けられたスピーカーの向きが悪いのか、ほとんど聞こえない。緊急時の状況の把握に大きな不安を感じている。近所の方も同意見の方が多いが、ほとんどの方があきらめている。
- 外に出ても、不明瞭で聞き取れない。反復して聞こえているようで内容が分からないことが多い。
- 気象条件によります。
- スピーカーの設置場所の合間になって聞こえない。
- 風向きによっても異なるが、何かを放送しているのが判るが、内容については屋外に出ても全く理解できない。
- 風向きによっては何言ってるか不明。
- 何を言っているのか、家の中ではわからない。
- 音声が割れて聞こえるからクリアに聞こえない。ストレスになる。
- 音は聞こえますが、響きすぎてウワン！ウワン！鳴って何を言っているのか不明である。
- 音が反響し合って何を話してるか最初から最後までわからない。
- 放送音だけ聞こえるが、何放送されているのか全く聞こえない。この前の津波の放送も深夜で静かなのに聞こえませんでした。
- 家の横がバス通りです。「こちらは、和歌山市～です。〇〇が発令しました。」というように、肝心の所がたいていの場合聞こえません。なぜかタイミング悪くバスが通ったりで、「こちらは～」が聞こえ始めて窓を開けて耳を澄ませても9割方、聞き取れません。「～〇〇が解除されました。」の時は、先程まで出ていた〇〇警報のことだと推測しています。なので、携帯のスマート通知で確認します。場合によってはスマート通知の方が情報が早く届く気がします。
- 近くに無線がないのか、タイミング悪く聞こえなかったのか理由はわからないが聞いたことがないです。

- 音声は聞こえるが何を言ってるのかが、全く聞き取れない。
- 何か言っている程度に聞こえるが内容は全く分からないほどの聞こえ方。
- 無線がなっているところから離れたところに住んでいるため、反響して家の外でもほとんど聞こえない。
- こだまで何を言っているのかわからない。

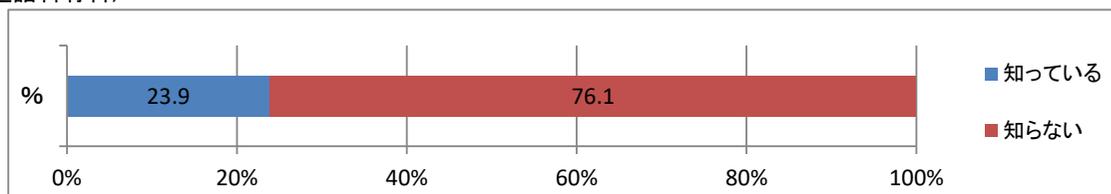
【問3】「和歌山市防災情報電話案内サービス」をご存じですか？

※和歌山市防災情報電話案内サービスとは、和歌山市の防災行政無線の放送内容や防災情報を電話で聞くことができるサービスです。電話をかけると、録音された情報が自動的に再生されます。

0120-077-199(フリーダイヤル 通話料無料 携帯電話からもご利用いただけます)

0180-997-199(フリーダイヤルが込み合っている場合にご利用ください 通話料有料)

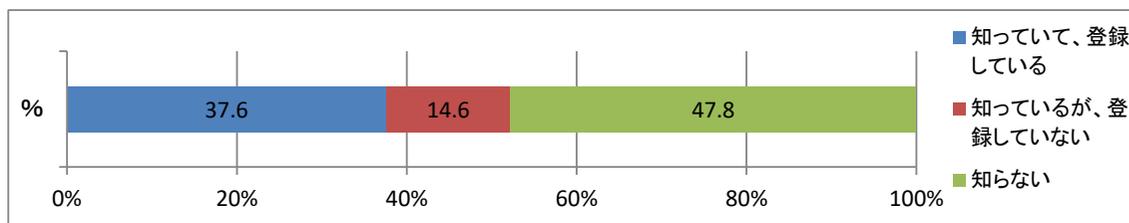
内訳	人数	%
知っている	193	23.9
知らない	615	76.1
合計	808	100.0



【問4】「和歌山市防災情報メール」をご存じですか？

※和歌山市防災情報メールとは、和歌山市の防災合成無線の放送内容や防災情報をメールで確認できます。携帯電話やパソコンなどでメールが利用可能な方はどなたでも登録できます。

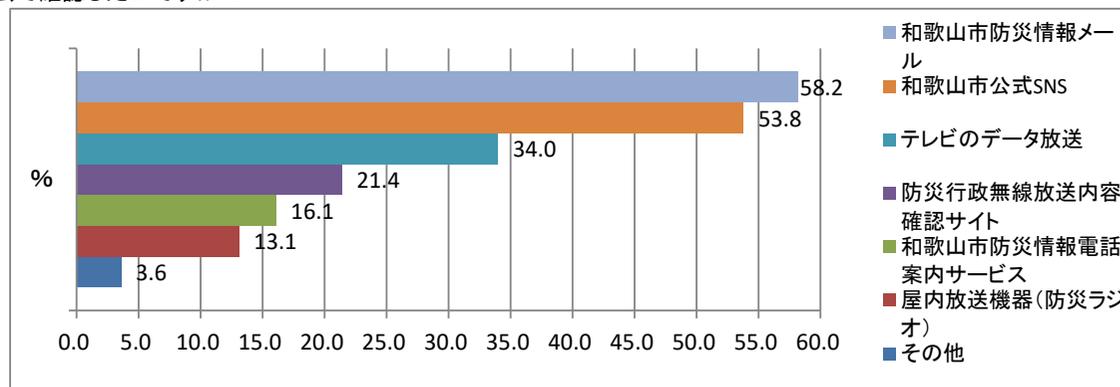
内訳	人数	%
知っている、登録している	304	37.6
知っているが、登録していない	118	14.6
知らない	386	47.8
合計	808	100.0



【問5】 防災行政無線の放送内容を、屋外スピーカー以外では、どのような方法で確認したいですか？

内訳	人数	%
和歌山市防災情報メール	470	58.2
和歌山市公式SNS(LINE、Facebook、Twitter等)	435	53.8
テレビのデータ放送	275	34.0
防災行政無線放送内容確認サイト※	173	21.4
和歌山市防災情報電話案内サービス	130	16.1
屋内放送機器(防災ラジオ)	106	13.1
その他	29	3.6

※防災行政無線の放送内容を市のホームページから確認できます。



【問5-1】 「その他」と回答された方は、詳しくご記入ください。(該当者29人)

- 和歌山市公式SNSで、防災情報に特化したものがあれば便利。
- 私自身は無線以外の方法で聞く事は可能ですが、高齢者の方は無線以外で取得するのは困難だと思います。ぜひ、早急に無線の精度を上げて全市民に行き届くようにして下さい。
- 検索サイト
- ラジオ
- テレビ
- LINEで受信できるとありがたいなと思います。
- 確認したことがない。
- 停電していなければ、テレビで常時流してほしい。
- 携帯(スマホ)内、アプリ。緊急速報メール
- 和歌山県防災ナビアプリ
- 防災アプリ
- ラジオ
- 確認できずにいる。
- しない。
- 巡回広報車
- テレビ。防災アプリから発信されて来ます。
- 市の防災情報をあまりあてにしていない。
- 雨の日に防災無線が流れることがあるが、雨音に消されてほとんど聞こえない。防災無線以外に防災広報カーなどを10数台動かしてメインの道路を選挙カーのごとく広報しまくれましょう。1時間ほど走らせて広報しまくるのです。市内の国道、県道、市道を走らせるのです。一度検討してください。
- 確認しない。
- 緊急地震速報等のように、携帯電話のSMSにメールして欲しい。パソコンではTwitterで受信しているが、屋外に居る時は登録した携帯電話のSMSで知らせてほしい。
- 和歌山市ホームページ
- 防災無線のスピーカーがあるので必要無し
- LINEの公式スマート通知でわかるのなら、特になくてもいいかとも思います。
- 学校のメール

【問6】 防災行政無線による情報発信に関するご意見などありましたら、ご記入ください。(任意)

- 防災無線は外に出て聞いても不明瞭で内容がききとれません。もっと良く聞き取れる機械に変更してもらいたいです。
- 電話で聞けると知らない人が多いと思うのももっと広報をすべきではないか。
- 家にいると全く聞こえないし、外に出て音も音が割れていて聞き取りづらいので無くてもいい。聴覚障害のある方はどうしているのでしょうか？それよりラインやメールで知らせてほしい。
- 音が割れたり響いていたり、はっきり聞こえたことがないので、災害の電話番号とメール登録を済ませてそこから情報を得ています。耳の悪い方だと余計に聞こえていないし、天気の悪い日に窓を開けて放送を確認するのも難しいです。新しい家だと防音がいいので、放送内容は全く聞き取れません。
- 5時のお知らせなど防災無線の内容は聞こえるけど、さすがに台風が近付いて雨風がすごい時は内容が聞こえにくい。
- 屋外スピーカーは閉めきった中で風向きや雨風が強かったりで内容が聞き取れない事が多く、メールやLINEで情報が受けられるのが安心です。
- 音は大きいので聞こえますが、反響して声がダブるので聞き取りづらいです。1音1音ゆっくり喋って欲しいです。
- 津波1mで鳴らさないでほしい。
- 聞こえにくい。
- 地域の拡声器の放送、聞こえにくいのと内容が明瞭に伝わらないです。
- 防災無線で「何かあった」とわかります。繰り返し放送されるので、窓を開けてたら細部まで聞き取れます。FBなどでも発信されていますし、現状で十分でないでしょうか。
- 防災放送が音が反響して聞き取りにくい。そのためメールを見て放送の内容を確認している状況です。高齢者の方や子供たちは分かりにくいのではないかと思います。災害時はメールや電話はつながらないのではないかと思います。放送内容によったら避難等、緊急事態のこともあるので、地域を回るなどして聞こえ方を確認したほうがいいのではないのでしょうか？大切な伝達手段をもう少しきちんと取り組んでほしいと思っています。
- 和歌山市防災情報メールは市報でPRしていますが、ITに不慣れな市民に対し、対策をしてほしい。私は他の防災情報を受信していますが、注意報でも警報音が鳴り、喧しく思い、警報時のみ警報音が鳴るように選択できるようにしてほしい。
- 最近自然災害(地震・風水害等)が多発しています。自治会へ防災講習を開催するように提言していますが、受けてくれません。備えあれば患いなし、防災対策をして被害を最小限にしたい。
- うるさい。
- 最初の防災和歌山市ですの部分ははっきり聞こえるんだけど、そのあと肝心な部分が聞こえにくいので、無線の内容が確認できるサイトを利用しています。
- 先日の津波注意報の時には寝ていたが、屋外スピーカーで知ることができたので、就寝時には屋外スピーカーや防災ラジオ(自動的に放送される)のものがとても有効だと感じました。
- 「不要不急の外出」の広報は、継続的にやるべき。
- 流れているのは分かるのですが、何を言っているのかが分かりにくい。
- 防災無線が発報されているのはスピーカーで聞こえるが、内容は聞き取りにくいので、SNSなどで見るようにしている。そのため、迅速に更新してもらえるとありがたい。
- 警報の内容はともかく、緊急事態を知らせる昔の空襲警報の様な音で知らせるから携帯電話やTVや屋外スピーカーやラジオFM等の方法で発信する。
- 精度を上げて下さい。以前も防災無線に関するアンケートがあったと思いますが、それ以降も改善されていないと思います。アンケートを取るまでは良いのですが、その後必要に応じ早急に改善に取り組んでいただきたいです。
- 和歌山県防災ナビのアプリや、和歌山市LINEに連動してほしい。市や県や、管轄ちがいなどで情報が分散しすぎていて、確認しにくい。
- 夕焼けこやけは聞こえるがそれ以外の放送が聞こえづらい。
- 屋内で聞き取れる方法を提案します。
- 六十谷水管橋が崩落した時は何の放送も無かったように思っています。突然断水しますとの放送はありましたが、もっと早く放送してもらいたいです。対処の使用がありません。何のための行政無線なのか分かりません。
- スピーカーの向き、風向き、色んな条件があるんだろうけども、ほとんど岩出よりの為か岩出の放送の方がよく聞こえる。
- 今後老人性難聴など聴覚障害者が増えるので、見える広報に力を入れてほしい。
- 防災無線は鳴っているのはわかっても内容が聞き取れないことが多いので、メールでの情報を重宝しています。
- LINEでリアルタイムで配信して欲しい。
- 防災無線同士が響いて聞き取りづらいのでメールサービスを利用していますが、近所は高齢者が多いのでいざというときの情報が伝わりにくいと思う。
- 前回の水道橋崩落時もそうでしたが、和歌山はネットによる情報発信がとても遅く感じます。1分1秒争う防災関連は無線放送と同時にすぐさま発信できる体制を構築して頂きたいです。最近ではペアガラスの住宅が増え気密性の高い家が多いので防災無線も外に出ないと聞えません。
- かるうじて遠くで鳴っているという程度しか聞こえない。市のホームページから確認しようにも見にくくて、必要な情報が見つけれない。これは防災無線の内容に限ったことではない。

- 防災無線から聞こえる音声は反響しているのか、何を言っているのか聞き取れないことが多い。肝心な情報が得られない。
- 今のままがよいかと思います。家によって聞こえにくいのは仕方ないです。
- これまでも同様の意見があるように聞き取りにくいです。両親が高齢であり、PCやスマホの操作が十分にできないこともあり、放送を要するような事態はラジオやテレビでも流して欲しいです。
- 防災メールを登録してあるので、何か言ってるなどわかれば良い。
- 大雨の時は聞こえづらいです。
- 居住地区にありません。
- 防災行政無線の放送の音声は聞き取りにくいので、もう少し聞き取りやすい音声にしてほしい。
- 屋外スピーカーからの放送は伝達時差のためエコーが掛かり何か言っているのは分かりますが注意して聞かないと内容が判りません。多くの方法で発信するのが良いと思います。また、消防局の出動情報も加えていただきたいと思います。
- 防災無線に関しては、聞き取りずらくいつも不安を感じています。田舎だと自宅に無線案内の線が通っていますが、街中だとなかなか難しいですよ。
- 耳をそばだたせても聞き辛いです。良く分からない。検討お願いいたします。
- 防災無線は何を言ってるかよくわからない。
- 地域の防災無線スピーカーが家の裏にあるため、物凄くうるさい。小さい子供が寝ている時に爆音で流れるので大泣きします。めっちゃくちゃ迷惑です。旧世代的な最悪のシステムでしょうね。お年寄りや希望者の家庭に防災ラジオを配布して、スピーカーシステムは減らすか、音を小さくして下さい。防災時には爆音で良いですが、日常では公害でしかありません。
- 屋外スピーカーの音声は室内に聞こえ取りづらく、よく放送の後メールで確認しています。個人的には携帯電話を肌身離さず持っている為、携帯電話で確認できるような仕組み(メール・SNS)をより普及させて頂く方がありがたいです。ただ、実際に災害が発生した場合にメール等を受信できるのかどうかという不安もあります。電波の無い環境での生活を長く行った事が無いので、不安な事もあります。災害の際は想定外の事も多々発生すると思うので、いくつかの方法を考えていく必要があると思います。
- いろんな方法で発信し、それぞれがどのような状況でも受け取れるようにすべき。
- 無線に途中から気付く事があり、内容がわかりにくい事もあります。時間をおいて何度か放送していただくと助かります。
- 防災放送を実施した場合、同時に多言語(すくなくとも英語で)情報を発信してほしい。
- 屋外スピーカーが近い距離に2つあり、その2つから少しずれて放送されるため、内容が重なって聞こえてしまいます。スピーカーが2つになって、1つだけの時よりボリュームは大きくなりましたが、少しのタイムラグのせいで内容は聞き取りづらくなりました。
- LINEで情報が送られてます。
- 高齢者は、そもそもこのシステム自体知らないという人が多い。特に後期高齢者にとって、メールやSNSは使いにくいものである。また、夜間は携帯電話の電源を落としてしまう人も多く、屋内放送機器の設置が望ましい。
- 防災無線の場所はかなり近い場所に住んでいます。選挙の放送の時はすごく音が大きいですが、でも、防災用の放送は聞こえないことが多いです。津波避難訓練の時も、訓練があるのを知っていれば聞こえますが、知らない時は聞こえないレベルです。jアラートの時もあまり聞こえなかったです。家にいればいいですが、外出時に車に乗ってる時は余計に聞こえませんが、雨や風が強い時は窓が開けられず風向きによっては聞こえないことが多いです。防災無線でも、案内などの放送は今の音量でいいと思いますが、災害などの命に関わる放送についてはもっと音量をあげるほうがいいと思います。テレビやSNSでもやって欲しいですが、本当に大きい地震が来た場合ライフラインがすでに切れてる事が想定されていて、防災無線しか頼りがないと思います。
- 無線の放送は、天候(雨の日や風向き)によっては聞こえません。水管橋崩落以来、放送内容をHPで検索しましたが、手間がかかりラインを登録しました。是非ラインでの発信をお願いします。
- 聞こえる音量でも、音がブツブツ聞き取れないことがほとんどで、実質的に現在の居住区では防災行政無線による情報発信は聞き取れない。
- サービスを知らないことが多いので広報に力を入れて欲しい。
- 本当に緊急や重要な放送の場合など、内容によって最初のチャイムをサイレンにするなど、最初から市民にハッとさせるような放送に集中させるような工夫をしたらどうか。
- 市役所からの防災スピーカーを和歌山城本丸付近に設置して360度流せば良いのに。固定でなければ許可取りやすいと思う。
- ペット可のアパートなので一斉に犬が遠吠えして全く聞こえません。なのでリアルタイムでメールやLINEで情報が見れるとありがたいです。
- 窓を開けても暴風雨の場合は全然聞こえない。スマホを使える人は調べることができるが、スマホを使えない情報弱者向けに防災ラジオを和歌山市で販売してほしい。
- 防災行政無線についてですが、自治会の放送は外に出ないと聞こえませんが、和歌山市の防災情報メールを届く設定にしているので、そちらでいつも確認しています。

- 水管橋崩落の際は、防災行政無線の内容が聞き取れず、周りの方からの情報やTwitterに頼ることになりました。しかし、どれが正確な情報なのかが分からず、混乱した記憶があります。今回は和歌山市北部エリアだけだったのでなんとかりましたが、これが大災害だった場合、正確な情報を得られないことで命を落とすこともあるのではないかと感じました。市報はほとんどの市民が目にするものなので、防災情報コーナーを作り、SNSなどの情報などを掲載することで市民に周知出来るのではないかと思います。
- 防災行政無線、全く聞こえません。被災した時、いちいち電話案内に電話する余裕ないので、一刻も早く防災行政無線が機能するように願います。全く聞こえないですよ。
- 防災ラジオを一家に一台配布してほしいです。現状放送が聞き取れなく、昨年の断水時には情報はスマホで検索して得ました。少しお金はかかったとしても、ラジオやライト、スマホの充電など、多機能な物を備えて置きたいなと思います。そのような物が家にあると、防災意識が高まり、他にも災害に備えて少しでも準備しようかなと思います。
- 防災無線は大変聞こえ辛いです。改善できそうであればお願いします。
- 屋外スピーカーからは非常に聞き取りにくいので、その分のコストを伝わりやすい方法へ変更してほしい。
- 風向きにより、聞こえ方が全く違います。また、時間帯によっても全く違います。先日深夜の防災無線は、びっくりする位大きな声で聞こえました。
- 今はメールが1番確実だと思います。
- 夜中突然に流れるとそれだけで驚く。本当に必要なことだけを流してほしい。
- 夜中などは、本当に命の危険が差し迫っている地域にのみ流してほしい。
- 色んな方法でみんなに届けてほしい。
- エコーがかかっている聞き取りにくい。また津波など地域にはあまり関係ない情報でも繰り返し大音量で流れるので夜間などは少し困る。
- 水道管落下の時は、全く聞こえなかった。津波の時は、何とか聞こえた。
- 何を言っているかいつもわからない。
- 和歌山はトラフが絶対にくる場所なので、もっと防災に力を入れて欲しいなと思います。ただでさえ古い建物が多い和歌山、防災の被害は多いと思います。そして川南に主要となる建物が集中しているので、紀の川の橋が潰れて孤立状態になるのは目に見えています。もっと防災意識を高める必要があると思いますので、もっと情報発信すべきだと思います。
- 警報解除など人命に影響のない放送に関しては、夜間(21時以降など)の放送を控えて、定刻(例えば7時)にいつ、どのようになったなどを放送するようにしてほしい。(乳幼児のいる家庭は、子供の安眠妨害行為は避けてほしい)
- 騒音にならぬような対策は中々困難なので、メール、SNS等での対応策は良策かと思うので、早期に浸透する事を望みます。
- 無線はスピーカーの位置によって聞こえにくいところもあります。知人は家から近すぎてストレスだと言っています。難しいですね。
- 早めの発信を心がけて欲しい。
- 『こちらは和歌山防災〜』と、放送の始めは聞こえるが、肝心の内容がハウリングで聞こえづらく、内容まで理解できないので困る。
- 津波のサイレンのパターンをほとんどの人が知らない。なんとかしないとね。
- 響いて聞こえにくいので、各家庭に防災ラジオを配布してほしい。
- 各戸に屋内スピーカを設置してほしい。音が鳴っているのは聞こえるが、文言がまったく聞き取れない。
- もう行われているかもしれませんが、何か言っているとってベランダに出るともう終わってるといことがよくあるので、1分後くらいにもう一度放送して頂けるとありがたいです。
- 音は聞こえるが複数のスピーカーからの音声が共鳴し何を言っているのか内容がわからない。
- 防災無線による情報発信、ありがとうございます。
- SNSやメール配信を利用していない方に伝える方法としてはやはり放送だと思いますので、湿度等天候にもよるのでしょうか、反響して聞き取りとりにくいのを何とかして欲しいです。
- 音量が大きい割に内容は聞き取れない。防災無線で知らせるのは、緊急性が高く一刻を争う情報に限定してほしい。そうでなければ、毎回わざわざ外に出て内容を聞き取ろうとしなくなり、緊急時に機能しなくなる。機器のチェック目的であれば、夕方の時報で十分。選挙管理委員会からの情報も、不要不急の外出自粛の内容も、緊急性の高い情報ではなく、防災無線で流す内容に相応しくないと。
- 隣接している地区の放送は迷惑なぐらい聞こえます(防犯パトロール)。和歌山市の防災無線はハウリングが激しく聞き取れません。
- 本当に聞こえづらいです。ラインで見たい。
- 緊急時、防災無線は有効だと思うので、もう少し聞こえやすくなるように、スピーカーを増やしてほしい。
- 放送がこたまして聞こえにくい時がある。
- 逃げないといけない状態になった時、どうすればいいか心配です。
- いつも何か放送されていますが全く聞き取れません。音が割れているような、エコーがかかっているような、なので全く役に立っていません。何かあったのかな？というレベルです。
- 昨年の断水のとき、防災行政無線放送内容確認サイトをネット情報で知り、とても助かりました。それからは防災行政無線が流れているなどわかったらサイトで確認しています。電気が使えなくなるとサイトも確認できなくなるかもしれないので防災行政無線は大事だと思います。

- 地震や津波情報の発信は極力早く、緊急避難せよ、津波が迫っている等、わかりやすくして欲しい。東南海地震に備え、予知出来た時点で発信を。防災メールも何度も同じ文面での繰り返し発信は止めるべき。
- 地区の無線が聞き取れない。何か言ってるなど分かるのでスマホで情報チェックして理解している。高齢者になればスマホなどでの情報収集は難しくなるので無線の機能アップをお願いします。
- 防災放送で詐欺等の注意喚気をおこなっているが、災害に特化すべきと思う。別のことで度々鳴るので注意力が薄れてきた。天候が悪いときは全然聞こえない。
- 放送は家でも会社でも聞こえるのですが、何を言っているのか全く分かりません。時間帯問わず。放送直後に市役所のホームページで内容を確認していますが、ショートメールでも内容を送って欲しいです。
- 何かあれば、確実に詳細な情報を入手したい。携帯電話で見ることが出来るのが一番良いと思う。
- 殆ど意味を成して無いです。反響して全く聞こえ無いに等しいです。何とかして頂きたいです、意味無いから。
- 電話案内サービスは自分からかけなければならぬため、情報を得るのは難しいと思う。緊急地震速報などのように、突然スマホやテレビなどで流れる仕組みがあればいい。スマホを使いこなせない人が困らないような工夫もあればいいと思います。
- 無線が重なって聞き取りにくい。
- 聞こえても内容が全然聞き取れない。
- 音が割れて聞こえにくいことが多いです。同じ内容を同時にメールで知らせてほしいです。お年寄りの方のためにも各家庭で聞ける屋内放送も充実されることを希望します。
- こだましていて聞き取りづらい。
- 屋外スピーカーは反響して聞き取り難い何とかして欲しい。防災情報メールの登録方法を教えて欲しい。
- 屋外スピーカーの配置の密度を上げてほしい。さらに避難情報、津波情報、国民保護情報については聞き逃すリスクを避けるため、広報車、広報のためのヘリコプター等の利用、緊急時に職員の自家用車にスピーカーをつけて広報車として使う方法等もご検討いただきたい。
- 折角放送してくれているが、音がぼやけてよく聞き取れない。メールや電話の手段があることは今回知ったが、テレビのデータ放送が最も使い勝手が良いと思う。テレビの情報充実を期待します。
- 地区内に設置されてるスピーカーでは地区全体に聞こえない。まして屋内は全く聞こえない。鉄筋コンクリート建ての部屋ではね。聞こえるのは地区のスピーカーから50m以内。
- 家にいて聞こえれば関心があるのだろうか、真面に聞こえないので関心が無い。
- 夜中だと寝ているケースが多いので、少し時間を空けて、再度発信していただけるとありがたい。
- 防災行政無線よりも、メールなどの利用のほうが有効であると思う。
- 今後、スピーカーの増設等を行うのか？行わないのなら、中途半端な設備は全面撤去した方が良いのではないのか？
- 近くは老人が多く、防災放送がほとんど聞こえていないと思います。遠いせいか、声も小さいし、山彦効果も少しあり、聞き取れません。家の中ではまず無理です。もっと近くに、スピーカーを設置すべきだと思います。
- 防災無線の音量を大きくすれば、スピーカー近隣の方が大き過ぎて困るのではと思います。
- 一人暮らしの高齢の親には聞こえていません。先日の津波警報もまったく知らないと言っていました。難聴者にはどう知らせたら良いのか、わかりません。
- 防災無線の音が大きすぎる。津波や水道管の故障など非常時は助かるが、小学生の帰宅や町内会のお知らせなどはもう少し小さな音にするか、放送を控えて欲しい。赤ちゃんがその度起きてしまうので。
- 地形等の条件も考慮に入れて、屋外スピーカーの設置場所を工夫してほしい。
- スピーカーが悪いのか音というか声が割れて聞こえる。音量も大きすぎるのではないか？兎に角、放送は聞こえるが内容は何を言ってるのかさっぱり分からないよ。どうにか解決策を見つけ実行してよ。
- 防災行政無線は平時に連絡するものとしてはよいと思います。有事の場合は暴風や雨天時以外には有効です。
- 防災情報無線の音は聞こえても、音が割れて内容が聞き取れない事が多い。
- 私たちの場合は余り意味がない。
- 家の中では、私たちのような高齢者では聞こえづらいこともあります。普段、補聴器を使用している高齢者が、屋外に出なくても聞こえるぐらいの音量が有難いかなと思います。河川の増水を知らせるサイレン音などは、私たちも良く聞こえます。
- お年寄りは耳が遠いのでサイレンや放送が聞き取りにくいですし、メールも不得手なので電話で内容が聞けることをもっと周知していくと良いと思う。自分は和歌山市防災情報メールというものをこのアンケートで初めて知ったのでこの機会に登録しようと思いました。

- 住んでいる場所によるでしょうが、防災無線は各地の音が重なって何を言っているかほぼわからない。音は340m/sなので時差が激しすぎる。なので防災無線は発信時間を数分ずらして近隣と重ならない工夫をしてほしい。
- 反響して何を言っているかわからないことがある。
- 音がうるさい。
- 外にいてよく耳を澄ませば聞こえる程度です。スピーカーからの距離にもよりますが、もう少し聞こえないと災害時等は役に立たないと思います。防災メールも併用していますが、こちらからも発信された方がよいと思います。
- 六十谷水道橋崩落、断水の放送は、何を言っているのか全くわかりませんでした。断水になって初めて知りました。日中なら何度もしっかり放送してほしい。
- 防災ラジオの斡旋販売です。
- 台風で風が強い、雨が強いなどで外からの音が聞こえにくいことは充分にあり得ることなので、電話で聞けるのはありがたい。
- 行政のお知らせにあまり使わない方がよい。例：選挙投票やコロナの注意喚起など。理由：内容がつかめないうちがほとんどで、確認して落胆。本当の防災、緊急放送の認識が薄らいでいく。村の有線放送では有りません。安易に周知出来ると考える。
- 防災放送わかりやすく聞こえたらいいと思う。
- 聞こえにくい。イライラします。もっとボリュームをあげてほしい。
- 車の移動中はラジオから出来ないか。
- 聞こえるようにして欲しいです。
- 窓をあけても、外へ出ても放送しているなど、音(声)はなんとか聞こえますが、何をいつているのか、全く内容はわかりません。
- 広く周知できるようにさまざまな方法でありがとうございます。
- 防災行政無線は、家の中でも聞こえますが、反響して何を言っているのかわかりません。窓を開けて耳をすますと、半分くらいわかります。
- 今の放送状況や対応だと南海トラフや災害時、初期避難や対応出来ない。自治会等の組織や会館等に情報が即いく方法を考えるべきだと思う。
- 家の中にいても分かるようになにか機械があればと思う。
- エコーがかかって聞きづらい。
- 先日の真夜中の防災無線のように、就寝中に突然はじまる防災の呼びかけをどれくらいの方々が聞き取れていたのでしょうか。突然の防災無線に傾聴は困難だと思います。携帯SMSメール、LINE、テレビ、ラジオ放送を駆使して連絡の方が確実で、無駄に騒音にならず有り難いです。
- 防災無線は住宅地にあつてこそ、その力を発揮しますが、楠見地区は離れた場所から聞こえてきます。選挙の時は自治会からのアナウンスがしっかり聞こえるので、各地域にある自治会のスピーカーからも発信していただきたく思います。
- 各スピーカー設置の学校の校門付近に、電光掲示板で繰り返し表示を流して欲しい。
- 高齢者世帯への対応を考えて欲しい。
- 防災無線はあくまで緊急用として運用してほしい。選挙やワクチン呼びかけなどに毎日使うと、子供たちがいざという時に耳を傾けない(自分には関係ないと思ってしまう)のではないかと危惧している。呼びかけの方法として利点はあると思うが、行政と防災を両立させるのなら、サイレンなど区別できる合図が欲しいと思う。
- この前の津波のサイレンはよく聞こえました。
- 私の家では屋内では聞こえなく、外に出ても2、3か所の音が聞こえ内容が聞き取りにくい。
- 放送聞こえないので何とかして欲しい。
- いつも時間差で何箇所から聞こえてくるので、結局何を放送してるのかダブってしまってわからない。
- 閉め切っていると聞こえないことがあるが、情報発信は大切だと思う。実家などは戸建てで近所付き合いも残っていて近所から情報が入ることが多いようです。
- この前の津波は、聞こえました。その時は風がなかった様に思います。
- 過去に大雨や台風時に聞こえにくいとご意見させていただきましたが、まったく対応してもらえませんでした。その後メール、SNSでわかるのと、ケーブルテレビ会社の緊急地震速報機器でも放送されるようになり重宝しています。同様の仕組みを高齢者住宅は無償で、その他は一部有償で設置すれば放送も自宅内で聞けるので問題解消するのではないのでしょうか。
- 特にありませんが、今後も大きな災害が起こることも想定されると思うのでよろしく願います。
- 以前住んでいた地域では、各家庭に防災無線がありました。現状の防災無線ではごだましてしまい、内容が正確に聞こえません。
- 夕方5時の放送は聞こえ易いのに、自治会からのお知らせは聞き取り辛い。
- 市のサイトは更新が遅い。
- 無線放送そのものがあることを知らない。

- 無線は、リバーブが効き過ぎて聞きとり辛い。
- 高齢者二人暮らしです。台風時早めに雨戸等々で閉めきりますが、強風またはその他の放送が聴こえません。何か言ってるのは分るのですが、内容がつかめません。ハッキリと分かるようにしてほしいと何時も願っています。
- 屋外スピーカーの音量は聞こえるが、内容が何を言っているのかははっきりわからない。防災情報メールではっきり内容を確認したい。
- 防災行政無線は音として聞こえるが、外で聞いても内容は全く分からない。「メール見てメール見てメール見て」の連呼でいいのでは。
- 防災無線はとにかく聞き取れないので諦めています。これからはフリーダイヤル活用させていただきます。
- LINEやFacebookなどのSNSからの情報が得られるようになったので、助かっています。屋外の放送がなんか言ってるなと思ったらSNSや電話から情報を得るようにはしています。
- 無線の数を増やしてみてもどうでしょうか。音が聞こえやすい地域とそうでない地域チェックしてみてください。
- 平時はなんとなく聞こえるが、雨が降るとまるっきり聞こえない。大雨警報など大切な時は全然聞こえない。
- 屋外にいるときや室内でも作業をしていると気が付かないことも、放送が聞こえてくるとすぐに気が付くので大変助かります。
- もう少し分かりやすく、ゆっくり丁寧に話してください。
- 広報誌にSNSの記載があれば登録します。
- 前にも記入した気もするのですが、全く聞こえなかった地域で、近くの公園から放送されるようになったら音量が大き過ぎて夜中に飛び起きる、と知り合いが言っていました。我が家では肝心の内容が聞き取れないし、実家の両親は多少耳が遠くなっているので、徒歩10分ぐらいの小学校で放送されても聞こえていないだろうと思います。携帯もうまく使いこなせないから、携帯で情報を得るのも難しいですし。
- いつも不便を感じていました。2か所から聞こえ、その上ズレて聴こえるので、何を言っているのか分かりません。ただのやかましい騒音でしかありません。早く直して欲しいです。
- 台風など大雨の時は、外に出て無線放送を確認するのが難しく、電話案内サービスにかけて確認をすることもあまりないと思うので、メールやラインに直接連絡がくるほうがよい。その手段を持たない人のためには、無線を聞きやすくして、テレビやラジオで繰り返し放送してほしい。
- 砂山地区は防災警報サイレンになる。安心です。
- 以前に比べれば防災無線は聞こえやすくなりましたが、屋内だとはっきり聞こえません。しかし、音量を大きくするのも問題かもしれないので、内容をネットで確認できるようになるとありがたいです。
- 高齢につき難聴が進み外部の音はかなり大きくないと聞き取れない。よって行政無線は聞くことが出来ません。難聴者の存在をお忘れなく。
- 秋葉山山頂からでは声が割れて聞こえない。中腹に再設定するかの便法を考慮すべきだ。
- 仕方が無い事と思うが、情報が最大限で送られてくる。どうしても割り引いて受け取ってしまいます。
- 防災無線の設置を多くして欲しい。
- 和歌山市防災情報電話案内サービスがあるとは知らなかった。
- 悪天候時は特に聞こえにくい。難聴や加齢により、私の周りにも耳が悪い人がいるので、内容が把握出来なくてとても不安だと思います。メールとテレビのデータ放送で、視覚で誰もが把握出来ると安心です。
- 雨の日の放送は音がこもって内容がわからない。
- 水道橋が落ちて断水の時非常に役に立った。
- 中学校のとなりに住んでいるが、内容が聞き取れない。せめて、警報の音の種類によって警報とか警報解除などわかるよう工夫してほしい。できれば、言葉のほうがいいと思うが、風に流されている時が多く、難しいと思う。声が高音の方が聞き取りやすいように思う。また、短い言葉を何度も言ってくれる方がいい。
- 以前から家にも「何か放送してるな」ぐらいしかわからず、とても不満でした。最近は放送内容をサイトで見られることがわかったので、自分で確認しています。ですが、そのことを知らない人やツールを使わないお年寄りなどに伝わらないままになってしまっただけで、全く意味がないと思います。
- 放送は、音が割れて聞き取りにくい。
- 防災・災害の情報発信に関して、若い方向けにはインターネットやSNSを活用しての発信、高齢の方にはIT機器の活用は難しいと思うので防災無線やラジオになってくるのかなと思います。両方を活用していく必要があると考えます。
- 1番誰でも気づきやすい無線は良い事だと思います。場所によっては聞こえにくいそうなので、みんなに聞こえるようにしてほしいです。
- 今の所問題なし。
- あまり役に立たない。
- 音が割れて聞き取りが難しい。
- 防災無線のスピーカーを増やしてほしい。サイレンは聞こえても内容が何を言っているのか分かりません。
- 声がこだまして聞き取れないことが多い。SNSやメールなどでも同時配信してもらえるとうれしい。

- 各家庭、各世代、各環境で、それぞれ全く違うので、様々なサービスからの配信は大事だと思います。通常、大半の人が携帯、TV、防災無線だとは思いますが、大手企業などは携帯をロッカーにしまっているのが携帯電話での情報は気づかないことが大半です。ご年配の方は、携帯よりはTVや防災無線での情報認識が多いと思いますが、聞こえないや気付かないなどあるため、地域での日頃からコミュニケーションによる助け合いが必要だと思います
- もっと、すべての市民がわかるように発信すべき。
- 緊急事態発生した場合、避難場所への誘導手段を迅速かつ的確に情報を流してもらいたいと思います。又、情報通りに冷静に聴けて判断して行動できるかという点、私は自信ありません。
- 防災行政無線の内容、放送しているのは分かるが風に流されて途切れ途切れ、内容は全く分からない。また防災ラジオを持っているが、防災行政無線を全て反映していないので買った意味がない。
- 家が聞き取れにくい箇所に位置すれば、条件により全く聞こえないこともある。例えば、防風で外部の雑音が大きい場合には、メールを見るきっかけも失ってしまいます。そのことを考慮してください。
- 放送は家のなかで聞こえますが、じっくり聞く為窓を開けて聞くと、やまびこのようにダブって聞こえ、肝心な要点を聞き漏らす時があるように思います。
- 防災無線が聞き取りにくい。テレビで情報を下さい。
- スピーカーから出力される内容に、反射音が重なり聞き取れない。1音、1音、ゆっくり区切った話し方でないと内容が伝わらない。
- LINEを通じて情報をもらえると助かる。
- 夜間など特に聞こえにくい。スピーカーの増設を願います。
- 無線が聞こえない為、今まで停電も断水も発見が遅れて大変でした。もっと情報が分かる手段をお願いします。手段が増えてもその情報が入って来ない為に結果全てが意味ないです。
- いつも和歌山市からのLINEで確認しています。
- よく聞こえないのが現状。メールや電話があるとは知らなかったもので、これからはドンドン利用していきたいと思います。
- 今まで聞こえにくいので困っていたが、電話やメールでも確認できることを知り、利用したいと思います。
- 無線よりメールが便利である。
- 九州の長崎だったか、報道ステーションで、取り上げられてましたが、インターネットテレビで、地域の防災関連も含め情報が提供されていました。他の市町村のいい取り組みを手本にするといいと思います。是非リサーチして下さい。
- 今のままで良い。
- 煩雑なデータが多いから、面倒。
- 家の中にいると全然何を言ってるかわかりません。もっと聞き取りやすい方法はないのでしょうか？
- 大事な情報を即座に聞けるのでありがたいと思います。
- スピーカーの位置により伝達が地域によりバラツキがあるので、何とか考えてほしい。
- 聞き取りづらい。
- 聞こえにくいという方の声を聞くので無線での伝達は難しいと思います。メールかテレビ・ラジオ受信がいいですが、問題もありますね。
- 風が吹く時、特に台風時は放送が聞こえない。学校設置だけでなく聞きづらい場所に設置を検討してほしい。
- 屋外からの防災情報は風向きによって聞こえない場合が多々あります。やっぱり器機を通じてが分かりやすい。例えば「津波警報が出ました！すぐテレビを見てください」とか、注意を喚起してください。なるべく短く。
- 窓を閉めていると聞こえづらいので、もう少し大きめの音声だと有難いし安心です。聞こえずらい為やはりTVの情報を見て避難するかどうするか決めている現状なので、詳しく無線放送で知る事が出来ると助かります。後もう少しボリュームを上げて欲しいです。
- 防災は大事ではあるけれど、意識して生活している人は少ないのではないかと思います。もしもの時にメールや電話案内サービスがあれば助かりますが、そのもしもは何10年に1回程度のものまであり、なかなか実感できません。耐震構造なども必要なのは分かりますが、来なければ痛い出費になるので、なかなかありがたいが分からないものです。事実恥ずかしながら私はこの防災情報電話案内や防災情報メールに関しては知りませんでした。普段ありがたいが実感できないからこそ普及させるのは大変ですが、今後の普及に期待しています。
- 防災だけでなく日頃から気にするように、徘徊の方の問い合わせ等、活用できないか。
- 家の中では風向きの関係が聞こえにくく、繰り返し2回だと聞き逃す。
- 通常、野外にいる時はどうにか聞こえるが、暴風雨など本当に必要な時は全く聞こえず避難もできない。必要な時の対応ができていない。防災無線を多くの地域に設置して雨や風の音でも聞こえるようにしてほしい。
- 水道橋が壊れた時知らなかったもので、防災無線で聞こえるように何度も流してほしい。近くにスピーカーがない為聞こえない。
- 自宅とスピーカーの位置関係により、音声鮮明でなく大変聞き取りづらい。先日の津波情報ですが、同じ和歌山でありながらスマホに警報が鳴らなかった知り合いが居ましたが、何故でしょうか？

- 市街地で建物内にいると全く聞こえないところもあるので、メール登録して確認するようにしています。実家は全く聞こえません。ここ最近ではLINEが身近なアプリで登録も簡単だし、メールより見る人も多いと思うので、より早くより正確な情報を得るために、LINEを活用した連絡を行ってほしいです。(先日の水道橋の時も情報がわからない、遅くて困っていると言ってる市民の多さを感じました)
- 防災無線は何を言ってるかわからないです。近すぎるのか？反響なのか？
- 断水のときや、先日の津波注意報の際、全く聞こえませんでした。よく聞こえるようにしてほしい。もしくはSNSの更新を早くしてほしいです。
- 放送はエコーして聴きづらい。
- 防災無線ですが、いろんなところで放送しているので、言葉が重なって何を言っているかははっきりとわかりません。どうにかしてほしい。
- Jアラートの訓練をもっと頻繁に行ってほしいです。
- 行政無線が、所々から重なって聞こえるため、何を話しているのかわからない。
- 聞こえるけど何を言ってるのかわからない時が多いです。大体警報の発令や解除だろうと解釈してます。
- 先日の津波注意報の時にわかったことだが、サイレンは聞こえるが、話している内容は家の中ではまず聞こえない。水管橋崩落はあまりに非日常だったので、情報には気をつけたつもりだが、関連の情報を防災行政無線で聞いた記憶がない。防災に関係のない情報が日々流れられているが、極力止めてほしい。テストも兼ねていると思われるが、必要だったという情報はまずない。
- 前の津波注意報の時のサイレンは、驚きました。サイレン鳴らすなら、もっとどうしたらいいかの指示がほしかった。注意報でなく警報の時に鳴らしてほしい。子供をたたき起こしてしまいました。
- 防災に限らず、前年の連絡橋崩落の際、放送がかなり聞き取りにくいという不評が近所からも多数聞かれました。この点を改善しないと、何のための放送なのか分からないし、何より税金の無駄遣いと叩かれても仕方ないのでは？
- ほんとに何言ってるかわからない。和歌山市に住み始めてずっと思っていた。各家庭に流れるようにするなど工夫が必要。いざという時に聞こえなかったでは問題だと思う。早期に改善を。
- 近くに防災無線が出来ていざという時は安心なのかと思っていましたが、水管橋崩落時の放送はほとんど聞こえませんでした。給水や飲料水の配布などはご近所さんや友人からのLINEや電話で情報を得ました。夕方5時の音楽は聞こえますが、とにかく放送の内容は聞きとれません。これなら普通に自治会の放送で充分です。改善をお願いします。
- 和歌山市防災情報電話案内番号を登録しました。
- LINEを登録して活用してますが、スピーカーから情報を直接聞き取る方が更に安心出来るので、どこでも内容が分かるように増設や音量調整などで設備の充実を希望します。
- 雨の日や風が強くて聞こえないことが多い。
- 公民館等にスピーカーをたくさん設置し、もっと聞えるように放送しないとお年寄りには絶対に聞こえないと思います。
- LINEに登録しようと思う。認知度が低いと思う。
- メールや電話が通じると思ってるんですか？大きい災害が起こればそんな余裕はないはず、それに通じるはずがない。そもそも和歌山市のSNSは見辛い。
- 窓を開けても反響して聞き取りにくい。こちらは和歌山市です。くらいまでは分かるが、その後の情報がさっぱりわからず聞く気にもなれない。メール配信システムは、仕事中には確認できないけれども、休日にはバツと情報わかるので、とても助かっております。
- 電話案内サービスが全然つながらないと聞きました。

お忙しい中、この度は防災行政無線による情報発信についてのアンケート調査にご協力いただき誠にありがとうございました。

皆様からいただきました貴重なご意見を参考に、本市の防災行政に取り組んで参りたいと思います。

今後とも皆様方のご理解、ご協力をよろしくお願いいたします。